

## 「ものづくり未来会議おおいた」の設置について

## 【趣旨】

本県は日本のものづくり産業の縮図といわれる中、地場企業は技術力を磨き、今日まで、大きく成長してきた。

大分宇宙港が、米国の宇宙企業2社にアジアの拠点として選ばれたのは、ものづくり産業が本県経済の基盤をなしており、持続的な経済発展、すなわちエコシステムが期待されたからである。

今回、ものづくり産業の県内総生産における過半を占め、九州全体の成長とも深く関係する半導体・自動車・コンビナート企業群について、2030年、2050年を見据え、今後も大分県、そして九州が魅力的なパートナーであり続けるために、どういう姿を目指すべきか、人材育成やSDGs等の乗り越えるべき課題と対応の方向性も含めて、県と企業会参加の245社が未来思考で議論し、夢を描くことができる「ものづくり」の姿を示すことを目指す。

## 【検討するテーマ】

- (1)ものづくり産業の技術人材育成・確保
- (2)カーボンニュートラルを含む持続可能な社会に向けた挑戦
- (3)その他

## 【会議の委員等】

## (1)委員

・大分県知事 広瀬 勝貞

<企業会代表> ※五十音順

・大分県自動車産業関連企業会 会長 岡本 勝美 (岡本自工(株)代表取締役会長)

・大分県LSIクラスター形成推進会議 会長 川越 洋規 ((株)ジャパンエレクトロニクス(株)代表取締役社長)

・大分コンビナート企業協議会 会長 谷藤 和正 (ENEOS(株)大分製油所長)

<有識者> ※五十音順

・(一社)STEAM JAPAN 代表理事 井上 祐巳梨

・(株)神戸製鋼所 顧問 佐藤 廣士 (大分県エネルギー産業企業会会長)

・Global Mobility Servic(株) 代表取締役社長 CEO 中島 徳至

・大分大学経済学部 教授 渡邊 博子

## (2)オブザーバー

大分県工業連合会会長、大分市商工労働観光部長、中津市商工農林水産部長

## (3)事務局

大分県商工観光労働部工業振興課

## 【開催日時】

第1回会議 令和4年4月27日(水) 10時～11時

(今後3回開催予定)

## 【開催場所】

県庁舎本館4階 第一応接室

(担当) 商工観光労働部工業振興課

工業支援班 大内・新

電話：097-506-3294